



Press Release

2025年6月20日(金)

ウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

ウォッчガードが3年連続で Canalys Cybersecurity Leadership Matrix のチャンピオンの評価を獲得

パートナーから「取引のしやすさ」「アカウント管理の品質」「利益向上への取り組み」
「パートナーへのコミットメント」の4つの分野で最高評価を獲得

2025年6月20日(金) - 企業向け統合型サイバーセキュリティソリューション（ネットワークセキュリティ／セキュア Wi-Fi／多要素認証／エンドポイントセキュリティ）のグローバルリーダーである WatchGuard (R) Technologies の日本法人、ウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表執行役員社長 谷口 忠彦、以下ウォッчガード）は、Canalys Cybersecurity Leadership Matrixにおいて、3年連続で「チャンピオン」に選出されたことを発表しました。この年次報告書では、ベンダーを4つのクアドラント（チャンピオン、スケーラー、コンテンダー、ファウンデーション）に分類し、位置付けをしています。評価は、パートナーのフィードバックと Canalys の分析に基づき、ウォッчガードのチャネルエンゲージメント、市場パフォーマンス、およびサイバーセキュリティエコシステムの進化における成功が称えられています。

Verus のプレジデント、Kevin Willette（ケビン・ウィレット）氏は次のように述べています。「私は 22 年間、ウォッчガードのパートナーとして活動してきましたが、この関係を継続し、拡大してきたのには理由があります。サイバーセキュリティソリューションが、正確で強力かつスケーラブルなだけでなく、当社の運用ニーズにぴったり合っているからです。ウォッчガードは、当社のビジネス成長を支援するためのパートナープログラムを開設しており、どのような状況でもサポートしてくれる素晴らしい人材がいます。これらをすべて合わせると、ウォッчガードが MSP 向けの主要なサイバーセキュリティプロバイダーとして、一貫して評価されている理由が明白です。」

Canalys は、ウォッчガードがパートナープログラム WatchGuardONE の機能を強化した結果、「チャンピオン」として認定しました。このプログラムは、ウォッчガードの MSP パートナーが事業の拡大を進める際に支援し、報酬を提供する目的で設計されています。2024 年、ウォッчガードは WatchGuardONE に新たなパートナーマーケティングプラットフォームを導入し、MDF（マーケティング開発基金）の活用を最適化しました。将来的に他のパートナーマーケティング目的への拡張可能性を有し、立ち上げから最初の 1 カ月間でパートナーエンゲージメントが 58% 増加しました。プログラムの追加更新には、基金管理ツールの合理化、リベートの適用条件の改善、補完的な技術認定の更新、および特定のクロスセルイニシアチブを推進するための無償アクセラレートトレーニングプログラムの導入が含まれます。

ウォッчガードの CMO 兼ビジネスストラテジー担当シニアバイスプレジデントである、Michelle Welch（ミッシェル・ウェルチ）は以下のようにコメントしています。「私たちは、誠実なパートナーの皆様のご支援により、3 年連続で Canalys Cybersecurity Leadership Matrix のチャンピオンに選出されたことを光栄に思います。ウォッчガードのミッションは、MSP が容易に高い利益を出しつつ、セキュリティの購入、提供、管理できるよう支援することです。当社のパートナーは、私たちのすべての活動の中心にあり、このような栄誉を通じて、チャネルコミュニティとの間で築いた信頼と関係が反映されていることを大変嬉しく思います。2025 年に

パートナーのマネージドセキュリティの実践の成長を支援するための多くの魅力的な計画を準備している中、来年のレポートをすでに楽しみにしています。」

今後 12 カ月間、ウォッчガードの主要なパートナープログラムの取り組みには、WatchGuardONE プログラムでの MSP 向け価格設定とサポートの強化、無償の技術トレーニングと販売トレーニングのラインナップの拡大、新たな認定プログラムの導入、およびパートナーコミュニティにおけるセキュリティの導入の拡大を促進するための、ターゲットを絞ったセールスプロモーションの展開が含まれます。

ウォッчガードが 2025 年 Canalys Cybersecurity Leadership Matrix のチャンピオンに選出されたことは、今年初めに買収した ActZero の統合により、サイバーセキュリティ市場での勢いをさらに強化した結果です。この買収により、ウォッчガードのマネージド検知／レスポンス（MDR）サービスは、レポート機能、サイバーハイジーン（衛生管理）、コンプライアンス追跡、およびサードパーティ統合サポートを強化し、競合他社との差別化を図っています。ウォッчガードはまた、分散型ワークフォースの管理やクラウド移行に伴う現実の課題に対応する新しいハイブリッド SASE（セキュアアクセスサービスエッジ）製品ファミリーである FireCloud の製品ラインアップの展開を継続していきます。

2025 年 Canalys Cybersecurity Leadership Matrix は、ビジョン、リーダーシップ、競争力、パートナーインシアチブ、およびイネーブルメントの 5 つの基準に基づき、32 のベンダーを評価しました。Canalys は、以下の 2 つの閾値を満たすベンダーをマトリックスに含めました。1 つはサイバーセキュリティ分野における年間売上高が 2,000 万米ドル以上（プロフェッショナルサービスを除く）であり、2 つ目は売上高の 50% 以上がチャネル経由で発生していることを条件にしています。

レポートの完全版は以下をご覧下さい。

<https://www.watchguard.com/wgrd-resource-center/canalys-cybersecurity-champion-2025>

注：ウォッчガードが 2023 年に Canalys に評価されて以来、Canalys は評価内容の名称を「評価した年」ではなく「発表した年」を基に改称しました。そのため、2025 年の Canalys Cybersecurity Leadership Matrix におけるウォッчガードの選出は、2024 年の評価期間を反映しています。

【WatchGuard Technologies について】

WatchGuard (R) Technologies, Inc.は、統合型サイバーセキュリティにおけるグローバルリーダーです。ウォッчガードの Unified Security Platform (R) (統合型セキュリティプラットフォーム) は、マネージドサービスプロバイダー向けに独自に設計されており、世界トップクラスのセキュリティを提供することで、ビジネスのスケールとスピード、および運用効率の向上に貢献しています。17,000 社を超えるセキュリティのリセラーやサービスプロバイダと提携しており、25 万社以上の顧客を保護しています。ウォッчガードの実績豊富な製品とサービスは、ネットワークセキュリティとインテリジェンス、高度なエンドポイント保護、多要素認証、セキュア Wi-Fi で構成されています。これらの製品では、包括的なセキュリティ、ナレッジの共有、明快さと制御、運用の整合性、自動化という、セキュリティプラットフォームに不可欠な 5 つの要素を提供しています。同社はワシントン州シアトルに本社を置き、北米、欧州、アジア太平洋地域、ラテンアメリカにオフィスを構えています。日本法人であるウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社は、多彩なパートナーを通じて、国内で拡大する多様なセキュリティニーズに応えるソリューションを提供しています。詳細は <https://www.watchguard.co.jp> をご覧下さい。

さらなる詳細情報、プロモーション活動、最新動向は X (@WatchGuardJapan)、Facebook (@WatchGuard.jp)、をフォローして下さい。

X : <https://twitter.com/WatchGuardJapan>

Facebook : <https://www.facebook.com/watchguard.jp>

また、最新の脅威に関するリアルタイム情報やその対策法は SecplicityJP までアクセスして下さい。

SecplicityJP : <https://www.watchguard.co.jp/security-news>

WatchGuard は、WatchGuard Technologies, Inc.の登録商標です。その他の商標は各社に帰属します。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

ウォッчガード・テクノロジー・ジャパン株式会社

〒106-0041

東京都港区麻布台 1-11-9 BPR プレイス神谷町 5 階

マーケティング担当

Tel : 03-5797-7205 Fax : 03-5797-7207

Email : jpnsales@watchguard.com

URL : <https://www.watchguard.co.jp>